

いばらき自然エネルギーネットワーク
平成 27 年度 第 1 回 企画運営会議 議事録

日時:5 月 27 日(水)14:00~16:45/場所:茨城大学 水戸キャンパス 環境リサーチラボラトリー 1 階

出席者(13 名):小林、遠藤、根本、山内、松田、島田、田村、宍戸、白波瀬、小松崎(記録)
鴨志田、大畑、福士(オブザーバー)

【報告事項】

1) 地球環境基金の実行計画と進捗状況

- ・ 5/15 助成金申請、回答は 6 月中に来る予定。中間報告 12/20、支払申請 3/末までに
という流れ。
- ・ 1. 入門 2. 人材養成 3. フォロー(スキル)アップ(昨年度の養成プログラム修了者に
かかわってもらう)という構成。人材養成の部分で、運営委員が決定した。
- ・ 入門は公開授業(茨大学生の授業に一般の方も入れるもの)として、来年度の大学の
教養科目に組み込みたい。
- ・ 人材養成プログラムのスケジュール:受講生募集期間 7 月中旬から 8 月末まで。プロ
グラム実施は 10 月初旬から 12 月中旬頃を予定。
- ・ 講師を決め日程調整の必要あり。予定講師人数 13 名で半分の方には日程確認済。残
り半数は今後速やかに確認。
- ・ プログラム内容:セミナー、公開講座、現地研修(一泊二日も含む)、講義、現地研
修+ワークショップ、シンポジウム 等計 8 回
- ・ プログラムは月 2~3 回になることもあるので、1 回目を 10 月初旬でなく 9 月中に行
った方がいいのでは。
- ・ 参加者募集の PR として、メディアに取材に来て欲しい。茨大広報に依頼は可能。市
町村の参加出来そうな方に企画運営委員からそれぞれ依頼をして欲しい。

2) 平成 27 年度茨城大学 COG 地域人材育成プロジェクトの応募と採択

(資料 1-1) 平成 27 年度茨城大学 COG 地域人材育成プロジェクト

(資料 1-2) 所要経費積算内訳

- ・ 茨城大学が COG(センター・オブ・コミュニティ)事業に応募し、採択された。茨城
大学が自治体(茨城県, REN-i)と連携し、教育・研究・地域貢献を進めることにより
課題解決に資する様々な人材や情報・技術が集まる、地域コミュニティの中核的存在
としての大学の機能強化を図ることを目的としている事業。大学外で行っていたこと
を内部で行っていくというもの。一般県民だけでなく、学生も対象に。
- ・ プロジェクト経費は公開講座として取り入れるためのとりかかりとしての 148,500
円。REN-i ではなく、茨城大学の予算に組まれる。

- ・3年計画であることは表明しているが、今回のプロジェクトは単年。しっかりと活動を行っていけば来年度以降も承認（採択）される可能性はある。

3) 一般社団法人 いばらき自然エネルギー協会活動報告

- ・明日 5/28（木）第1回 理事会開催予定。

4) メーリングリスト整備報告

(資料2) メーリングリスト整備報告

- ・現行のリストをサーバーに移す作業が今週中完了予定。つきあわせが終われば会員に告知し、しばらくは現行アドレスと新アドレス両方に同じ内容が配信される。告知後最初のうちはメールニュースを松田さんが配信。マニュアル化し整備出来次第宍戸さん配信に戻す。
- ・テスト期間約1ヶ月。現行アドレスは件名のみ・本文無、新アドレスは件名・本文ありで送り、問題がある場合は松田さん宛に連絡を入れてもらう。
- ・企画運営会議の開催案内等、幹事アドレスに送信すると、幹事にとって不要な情報が行ってしまうこともあるため、企画運営委員専用メーリングリストも作るべき。議事録チェックも企画運営委員専用アドレスに送ってはどうか。

【審議事項】

1) 企画運営委員承認について

- ・前回の地球環境基金いばらき自然エネルギー開発コーディネータ養成プログラムの受講生であり、正会員の福士さんを委員とすることを承認した。今年度役割を持って動いていただく、ということに。幹事会の承認が必要になるが、本会では異議無しで仮承認。幹事会にメールを流して承認を得る。

2) 平成26年度活動報告／決算について

(資料3-1) 平成26年度活動報告

(資料3-2) 平成26年度決算報告

(資料3-3) 平成26年度決算報告（活動別内訳）(資料3-4) 平成26年度会計監査報告書

- ・活動報告の書き方を修正する。表題や順番入れ替え等。
- ・決算報告の書き方を修正する。科目変更等。
- ・資料3-3は総会資料から外す。
- ・監査は監事2名に依頼。

3) 平成 27 年度活動計画／予算について

(資料 4-1) 平成 27 年度活動計画

(資料 4-2) 平成 27 年度予算

(資料 4-3) 平成 27 年度予算 (事業別内訳)

- ・活動計画の書き方を修正する。表現や文言の修正等。
- ・昨年と書き方を大幅に変えない方が良いのでは。
- ・セミナーや見学会等は、具体案を入れるべき。
- ・見学会：①波崎：風力発電とバイオマス発電 ②場所未定 の 2 回。
- ・セミナー：テーマ「県内自治体の取り組み事例 ((案)牛久市バイオマス産業都市)」。
- ・予算は活動計画とも合わせて区分、科目の修正を。

4) 総会行事の検討

- ・今のところ講演会等に関する意見・案は事務局に来ていない。日立製作所の風力発電事業担当者への講師依頼をオブザーバーである県の担当者に確認することになった (7/2 無理であれば別日での講演会実施を検討)。

5) 龍ヶ崎市たつのこプロジェクト実行委員会による REN-i 名義使用申請

(資料 5) いばらき自然エネルギーネットワーク名義使用承認申請書

- ・REN-i 会員が所属する“たつのこプロジェクト実行委員会”からの、子供絵画コンクールにおける REN-i 名義使用申請 (後援依頼)。異議無し。

6) 「省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業」の 2 次公募への応募検討について

(一般社団法人 日本エコ協会 代表 大畑氏)

(資料 6) 省エネルギー相談地域プラットフォーム事業

- ・エコ診断の後、省エネに関しフォローする体制、取り組みが必要。
- ・4 億 5 千万円の経済産業省補助事業。1 事業に対し 1 千万円を上限とする補助。
- ・補助金は謝金・旅費・事務費等で使われる。
- ・REN-i としては自然エネルギーだけでなく、省エネも規約に入っているため、協力はしたいが、事務局受け入れは難しい。省エネの専門家 (エネルギー管理士や電気主任技術者等) を REN-i から紹介出来るのか不安要素がある。
- ・REN-i としての関わり方、動き方の詳細を教えて頂いてからの判断になる。
- ・協力事業者名に REN-i を入れた提案書を完成させた上で、応募内容に関し再度ご相談いただく。

7) その他

◆7/2 総会の連絡◆

- ・会員宛てにお知らせメールを小松崎より配信。

◆今後の企画運営会議の連絡方法◆

- ・REN-i ホームページ（トップページ）に企画運営会議や行事等の予定も掲載し
オブサーバーとして会員も参加出来るようにする。
- ・開催案内は企画運営委員メーリングリスト宛のみとし、幹事会には送らない。
- ・議事録は幹事メーリングリスト宛に送付。

次回は、6月25日(木)14:30～ 茨城大学 阿見キャンパス を予定しています。